

ワクワクながわ新聞 第116号

ちょっといい話

社員に「明日の仕事を今日やれ」と言っている。本当の仕事とは、明日何が起きるかを予測し、そのための準備や計画を明日までに間に合うようにしておくことだ。それ以外は作業だ。作業だと毎日の繰り返しになってしまい、会社は変わることができない。(ファーストリテイリング・柳井正さん)

最近は育児を手伝う「育メン」がはやりですね。それはいいことですが、もっと上の小中学生という人格形成上で重要な時期にこそ、父親は子どもと一緒に時間をつくり、遊ぶだけでなく、議論をしてほしい。政治のこと、社会のこと、仕事を話してください。自分の苦労話をあげると、子どもはぐんと近づいてきます。(昭和女子大理事長・坂東眞理子さん)

目黒川が氾濫した時の避難基準が決定

氾濫の恐れが発生した時に、▼目黒川の水位の目安(建設委員会資料より)

今後、品川区は流域住民へ避難に関する情報を出します。

避難準備情報

水の量: 目黒川の水が、荏原調節池(大崎第1地域センター地下にある20万m³の巨大な「池」)に流れ込み、調節池の1/4(5万m³)を超えた時。

行動: およそ2階以上の高さへの避難準備をする。行動に支援が必要な方は避難を開始する。

避難勧告

水の量: 調節池がいっぱいになり、目黒川の水位がAP(海拔+1.13m)+4.47mに達した時。

行動: およそ3階以上の高さへの避難を開始する。行動に支援が必要な方は避難を完了する。

避難指示

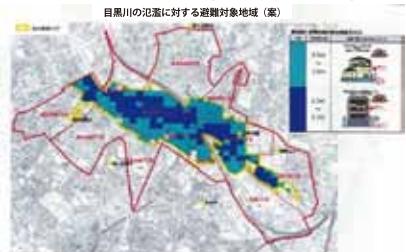
水の量: 目黒川の水位が、AP+5.42mに達した時。

行動: およそ3階以上の高さへの避難を完了する。



▲目黒川調節池取水口

▼避難対象地域…過去に浸水した地域
(建設委員会資料より)



※対象地域住民へのお知らせは、町会を通じてリーフレットが配布されます。
※避難情報の伝え方は、今後検討されます。

戸越銀座に福井県坂井市のアンテナショップ

昨年11月「日本一幸福なまちからの贈り物極(きわみ)・黄金がにがやってきた展」がしながわ水族館で開催されたのを機に、坂井市との交流が始まっています。8月20日(土)には、戸越銀座駅と第二京浜の間、戸越銀座商店街内(平塚1-26)にアンテナショップが開設されます。越前織や米、酒、そば、油揚げなどの福井県名産品が店頭に並ぶ予定です。



▲国天然記念物「東尋坊」(坂井市観光ガイドHPより)



平塚シルバーセンター跡地に新交流施設

老朽化に伴う同シルバーセンター(平塚2-10-20)の解体後、2階建ての交流施設が、平成31年度末開設の予定で開設されます。1階には、地域の憩いの場や高齢者と子育て世代が交流できる「ホットサロン」を、2階には、在宅子育て保護者がリフレッシュする時間を作るために子どもを預かる「オアシスルーム」や同じく在宅子育て親子が自由に遊べる「ポップンルーム」を用意します。



●球小学校07月、現在に寄せられた義援金の状況をお伝えします。(7月1日現在、京陽小学校連盟、実行委員会、区民まつり第三回、品川区役所など合計597,339円)。※物資は受付していません。●品川区は、3月まで。ア芦原総合センター、中小企業センター、きゆ戸越体育馆、各図書館、マイ各図書館、マイ

熊本地震義援金

「一流の人は本気で怒る」
「小宮一慶著/文新書」その3

「経営の神様」松下幸之助さんの怒り方はどんなものだったか。松下電器が小さな町工場だった時から六年にわたって働き、のちに三洋電機の副社長まで務めた後藤清さんは、自身が工場長だった時、ある失敗をしたそうです。松下さんの家に呼ばれ、烈火のごとく怒鳴られた。真っ赤に燃えるストーブを火かき棒でバンバン叩きながら、すごい剣幕でしかりつける。普段とは違う松下さんの迫力に、後藤さんはその場で貧血を起こして倒れてしまつたそうです。感心するのは、そのあとの松下さんの対応。まづ、秘書課長に命じて、後藤さんを送らせた。そして、家に着くと奥さんに對し「自殺しないとも限らないから、目を離さないよう」と耳打ちしたそうです。さらに、始業前の翌朝7時には、直接、松下さんが後藤さんに電話をかけ、「別に用事ないねん。気持ちよやつてるか」と語りかけたとか。後藤さんは電話で叱られた後のモヤモヤした気持ちがすっきりしたというのです。

松下さんは相手が憎くて厳しく叱ったわけではない。会社に問題が起きたら、ひいてはお客様者として、いうべきこと理解してもらわないと困ることはしっかりと伝えねば、という想いだったのでしょうか。

(つづく)